

広告写真の「今日」と、写真表現の「明日」の展覧会。

広告写真の「今日」と、 写真表現の「明日」の展覧会。

平成18年度から「年鑑 日本の広告写真」と「APA公募展」を発展的に統合し、

広告作品の部と写真作品の部をあわせて、

「APAアワード」と名称も新たに出発して3年目を迎えています。

この展覧会は、第一線で活躍されている写真家のみならず、広告制作者のほか、

多くの皆様方から高い評価を受け、広告写真文化発展の使命を果たしております。

広告写真部門は、世の中に発表された広告写真を広く募集し、その時代時代の消費ニーズの動向やトレンド、

広告写真表現を社会文化として提供してきました。

今回は、2007年1月1日から2008年8月31日までの期間に制作発表された印刷物を対象にしました。

日本国民はもとより、世界の多くの人々にとって、偽りのない本物への回帰、

安定した生活を求める機運が高まってきました。

そのような世相を反映して、ダークトーン傾向の作品が多く見受けられましたが、

その中でより本物、より確かなものを伝えようとする広告制作者の努力がうかがわれるものでした。

写真作品部門は、1961年より広告写真の向上と有望な人材の発掘を目的に開設されたもので、

現役として活躍されている写真家のエントリーも多く、同賞の価値もさらに高まっております。

今年は、テーマ「活(かつ)」を自分の身近な現象の中に掘り下げ、表現しようとする作品が多くありました。

写真本来の醍醐味、斬新な切り口・視点によるフレッシュな写真表現は、イメージにとどまらず、

その写真技術においても優れたものであり、次世代の写真文化の発展を感じさせてくれました。

「APAアワード2009」は海外においても展覧会を開催する予定です。

ご鑑賞の皆様には、広告写真部門からエネルギーに活動する広告写真家の「今」を、

また、写真作品部門からは写真と撮影者の羽ばたく「明日」を感じ取っていただければ幸いです。

「APAアワード2009」に出品いただきました広告作品制作者並びに写真家、写真を志す皆様、本事業に賛同され、

ご後援、ご協賛を賜りました経済産業省、文部科学省、関係企業各社に深く感謝の意を表します。

社団法人日本広告写真家協会 会長 白鳥 真太郎

東 京

2009年3月7日(土)～3月22日(日) 東京都写真美術館

東京都目黒区三田1-13-3

恵比寿ガーデンプレイス内

TEL 03-3280-0099

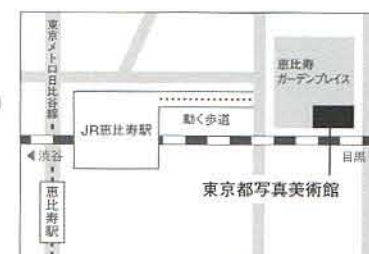
<http://www.syabi.com/>

[開館] 10:00～18:00 (木・金は20:00まで)

入館は閉館の30分前まで

[休館] 月曜日

- JR恵比寿駅東口より徒歩7分
- 東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩10分
- * 当館には専用駐車場はありません。
- 恵比寿ガーデンプレイス内の駐車場をご利用ください。



京 都

2009年4月7日(火)～4月12日(日) 京都市美術館

京都市左区岡崎岡勝寺町124

(岡崎公園内)

TEL 075-771-4107

<http://www.city.kyoto.jp/bunshi/kmma/>

[開館] 9:00～17:00 (入館は16:30まで)

[休館] 月曜日

- 市バス京都府美術館前下車すぐ
- 京阪三条駅より徒歩5分
- JR・近鉄京都駅より徒歩10分
- * 当館には専用駐車場はありません。
- 美術館北側の岡崎公園駐車場をご利用ください。



入場料 一般 500円 / 学生(高校生以上)・65歳以上 300円 / 中学生以下 無料

[主催] 社団法人日本広告写真家協会 (APA) [後援] 経済産業省 / 文化庁 [協賛] ニコンイメージングジャパン / キヤノンマーケティングジャパン / 富士フイルム / 加賀ハイテック / コダック事業部 / エプソン販売 / 電通 / トヨタ自動車 / 博報堂 / オリジナルイメージング / フレームマン / 堀内カラー / 玄光社 / 日本航空 / 凸版印刷 / PIEBOOKS [協力] 法人賛助会員各社

社団法人日本広告写真家協会 事務局 〒104-0045 東京都中央区築地2-1-17 陽光築地ビル9F TEL 03-3543-3387 <http://www.apa-japan.com/>



Photo: TETSURO TAKAI

人は、ふれあって育つ。UR賃貸住宅

広告作品部門【経済産業大臣賞】

写真作品部門【金丸重信賞】

写真作品部門【文部科学大臣賞】

写真作品部門【特選賞】

APA AWARD 2009

第37回 日本広告写真家協会公募展